4358 (H.28)No. 4358

事務事業評価シート

 事務事業名
 市民陸上競技場改修事業

 担当室名
 室長名

 教育委員会事務局
 市民スポーツ室
 田中 弘二

	会計区分	事業コード	524401			
一般会計			(中事業名)※予算書事業名			
款	教育費		陸上競技場改修事業			
項	保健体育費		(小事業名)			
目	体育施設費		陸上競技場	易改修事業		

1. 事務事業の位置付け

総	政 策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
合計	基本施策	2	生涯学習・生涯スポーツの推進
画	施 策	2	生涯スポーツ
重点プロジェクト		3.生涯	現役プロジェクト

2. 事務事業の概要

(H.29)No.

事業目的(めざす効果)

昭和54年に建設した市民陸上競技場の老朽化に対応するとともに、利用者のニーズに適応した施設への改修を行うことにより、生涯スポーツの振興や競技力向上等に寄与します。

事業内容

市民陸上競技場内のトラックを全天候型に、フィールドを人工芝に改修します。また、施設管理上必要な付帯設備の施工を合わせて実施します。

H.30年度(事業計画) H.31年度(事業計画) H.32年度(事業計画)

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量·取組実績)	H.29年度(事業量·取組計画)
		L
	市民陸上競技場改修事業 役務費 0千円	
王な事業の 実結・計画	で	_

美額·計画 	委託料 11,345千円 工事請負費 399,915千円 備品購入費 13,752千円	_	_	_	_
	H.28年度(決算見込)	H.29年度(作成時予算額)	H.30年度(計画予	H.31年度(計画予	1
	H.27繰越分 H.28現年分	H.28繰越分 H.29現年分	算)	算)	算)

		H.28年度(沃昇兄込)		H.29年度(作成時才昇額)		H.30年度(計画予	H.31年度(計画予	H.32年度(計画予
		H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分	算)	算)	算)
①直接事業費			425,012千円					
内	国·県支出金		0					
訳	地方債		280,600					
千円	その他()		139,989					
	一般財源	0	4,423		0	0	0	0
人工	職員		1.10人					
数	臨時職員等		0.10人		0.00人	0.00人	0.00人	
2	概算人件費	0千円	8,420千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
1	+②総事業費	0千円	433,432千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)

市民陸上競技場の老朽化や近年の利用者ニーズへの対応、また平成33年開催の三重国体の競技会場としての整備等に対応するため、必要な施設改修を行います。施設改修により、生涯スポーツの活性化につなげるとともに、安心、安全な施設利用が可能となります。また、天候の影響を受けにくい仕様となるため、施設のさらなる有効活用が図れます。改修にあたり、施設利用者との協議を行い、利用者の視点を整備計画に反映します。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】

継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)

事業完了(予定含む)

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)

スポーツ振興くじ助成金を活用するなど、財源の確保を行うとともに、施設利用者等からの意見聴取を行い、利用者のニーズに適応した、誰もが利用しやすい施設への改修を行います。施設の老朽化や利用者ニーズへの対応、また三重国体の競技会場としての整備等に対応するため、今後も計画的に施設改修を進めます。

🏹 6. 事務事業の取組に関係する市の計画

名張市スポーツ推進計画